

## 第 141 回運輸政策コロキウム～ワシントンレポートⅨ～のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび運輸総合研究所におきましては、「第 141 回運輸政策コロキウム～ワシントンレポートⅨ～」をオンライン配信にて開催することとなりました。

つきましては、ご関心をお持ちの皆様におかれましては、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。また、ご関心をお持ちの方々に広くご周知頂ければ幸いです。

ご参加に当たりましては、大変恐縮ですが、申込み専用 URL からお申込み頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

### ○第 141 回運輸政策コロキウム～ワシントンレポートⅨ～

日 時：2021年3月4日（木）10：00～12：00

会 場：オンライン配信（Zoom ウェビナー）  
（※後日、収録映像の公開は行いません。）

テ ー マ：アメリカ航空産業の現状と今後の展望 / COVID-19 と日米欧の航空業界

#### 1. 講演およびコメント

講 師：中川 哲宏 ワシントン国際問題研究所次長  
高木 大介 ワシントン国際問題研究所研究員

コメンテータ：福井 秀樹 愛媛大学法文学部教授

#### 2. 質疑応答

モデレータ：山内 弘隆 運輸総合研究所所長

参加費：無料

お申込み：下記の URL よりお申し込みください

<https://krs.bz/jterc/m/collo141>

（申込期限：3月1日（月）まで）

※お申し込み頂いた方には、3月3日（水）に視聴用 URL をご送付いたします。



運輸総合研究所は日本財団の助成を受けて活動を行っております。

Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

お問い合わせ：一般財団法人運輸総合研究所 企画部（担当：新倉(にいくら)）  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19（UD 神谷町ビル）  
TEL：03-5470-8415 FAX：03-5470-8419  
E-mail：[collo@jttri.or.jp](mailto:collo@jttri.or.jp) HP：<https://www.jttri.or.jp/>

## 概要：アメリカ航空産業の現状と今後の展望 / COVID-19 と日米欧の航空業界

アメリカの航空産業は、昨年まで史上最高の旅客需要を更新するなど好調を維持していたが、年初から発生・拡大した COVID-19 によるパンデミックの影響により、壊滅的な状況にある。本報告では、中川次長・高木研究員より、まず、アメリカの航空企業のこれまでの動向を概観した上で、パンデミックが航空企業・空港経営に与えた影響を分析する。そして、航空業界、政府、国際機関等がそれぞれどのような対策を講じたのか、日本や欧州の事例も交えながら紹介しつつ、航空分野の政策分析・政策評価の専門家である愛媛大学の福井教授をコメンテータに迎えて議論することを通じて、航空産業の今後、すなわち「新たな日常（ニュー・ノーマル）」における航空産業のあり方を明らかにする。

### 講師 中川 哲宏 ワシントン国際問題研究所次長

2002 年に国土交通省入省後、航空、海事、公共交通活性化、観光、物流、都市計画等に関する制度・政策の企画立案に従事。2010 年から 2013 年まで、在シンガポール日本国大使館にてインフラ海外展開、インバウンド・プロモーション等に従事。2020 年 7 月より運輸総合研究所に出向し、同年 8 月よりワシントン国際問題研究所に赴任。

慶應義塾大学法学部卒業、UC バークレー法学修士号 (LL.M.)。2008 年よりニューヨーク州弁護士協会所属。



### 講師 高木 大介 ワシントン国際問題研究所研究員

2003 年に中央大学法学部国際企業関係法学科を卒業、2005 年に中央大学大学院法学研究科公法専攻博士前期課程を修了し、2005 年に成田国際空港株式会社入社。滑走路延伸事業に係る空港周辺自治体や地元住民との調整及び折衝、社内法務実務及びコンプライアンスの啓発、韓国仁川国際空港公社への研修出向、旅客ターミナルビルの施設使用料等の算定及び徴収管理、任用・採用等の人事業務等に従事。2018 年 10 月より当研究所において北米を中心とした欧米の航空分野及び観光分野における政策や最新動向について調査を実施。



### コメンテータ 福井 秀樹 愛媛大学法文学部教授

#### 【学歴・職歴】

1990 年京都大学法学部卒業、1992 年京都大学法学研究科政治学修士課程修了、1995 年京都大学法学研究科政治学博士後期課程単位取得満期退学、同年京都大学法学研究科助手、1997 年愛媛大学法文学部助教授（2007 年准教授に職名変更）、2009～2011 年カリフォルニア大学アーバイン校客員研究員、2013 年より愛媛大学法文学部教授（現職）。この間、2015～2017 年国土交通省航空局航空戦略課政策調査室室長。



#### 【受賞】

日本公共政策学会奨励賞（2005 年）・論説賞（2015 年）  
日本交通学会賞（論文の部）（2017 年）

#### 【専門分野・研究テーマ】

政策分析、航空政策、空港政策